

あいさつ

鶴見区歯科医師会HPにアクセスしていただきありがとうございます。
横浜市歯科医師会のひとつである鶴見区の歯科医師会です。
大正2年に当会の前身である港南歯科医師会が立ち上げられたのが始まりとされ、平成28年に創立100周年を迎えました。

令和元年の現在は113名の会員がおり、妊婦さんから高齢者の方々までのすべてのライフステージにおけるお口の健康を守り、また災害時には避難所等における口腔内の衛生管理を担う「歯と口の健康サポーター」として区民の皆様に寄り添う存在となっています。

平成31年4月1日より「横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例」も施行され、鶴見区長より「これまで以上に医療福祉などの関連団体と連携して子供から高齢者までの歯科口腔保健の施策の充実を行う」との宣言があり、健全な発育や健康寿命延伸のために歯科医師としてできることを実践していきます。

是非ともご入会いただき、区民の皆さんの健康サポーターとして共に力を尽くして行きましょう。



入会案内

鶴見区歯科医師会に入会するには、

1. 鶴見区歯科医師会
2. 横浜市歯科医師会
3. 神奈川県歯科医師会・日本歯科医師会

の順に加入手続きをする必要があります。

入会を希望される先生は、まず鶴見区歯科医師会への入会手続きが必要となります。入会希望、入会に関するご質問は鶴見区歯科医師会事務局までご連絡ください。

入会資料として

1. 入会希望の先生へ/2. 入会申請書/3. 推薦書 /4. 履歴書をプリントアウトして必要事項を記入の上、お手数ですが鶴見区歯科医師会事務局までお届けください。

入会資料はこちら

鶴見区歯科医師会事務局（鶴見医師歯科医師会館内）
横浜市鶴見区鶴見中央1-16-5 TEL045-511-0198



入会案内つづき

入会に際して鶴見区歯科医師会、鶴見医師歯科医師会、横浜市歯科医師会、神奈川県歯科医師会、日本歯科医師会の入会手数料、年会費、保険料、諸経費が発生いたします。詳細な金額に関しましては、鶴見区歯科医師会事務局までお問い合わせください。また、上記必要経費につきましては、入会時には一括でお支払いいただきますが、会員専用の金融機関である神奈川県歯科医師信用組合（しかしん）が入会に関するお得な融資を取り扱っていますので、是非、お気軽にご相談ください。



地域医療活動

すべてのライフステージにおいて
歯の健康を通しての健康増進活動を行っています。

妊婦歯科健診

保健行政への取り組みとして妊婦歯科健診を行っています。
妊娠すると、ホルモンバランスの変化やつわりによる歯みがき不足
などが原因で、歯肉が腫れやすくなったり、むし歯になりやすい
状態となります。重度の歯周病により、早産・低体重児出産の
頻度が高まる可能性も報告されています。

トップページの「妊婦歯科健診案内」をご覧ください。



乳幼児歯科健診

保健行政への取り組みとして、鶴見福祉保健センター（鶴見区役所）
において「1歳6カ月児健診」と「3歳児健診」を年間通して行って
おります。会員一人につき年2回のご協力をお願いしています。



保育所入所児童歯科健診

契約保育所での年1回以上の歯科健診および保健指導の実施
を行っています。



学校歯科健診

横浜市立の小・中・高・特別支援学校に横浜市歯科医師会に
所属する歯科医師が健診事業に従事しております。

その職務は、健康診断・相談・事業等を通して、保健管理・
教育・組織活動に関する専門的事項に関し、技術及び指導
にあたっています。



地域医療活動

歯周病検診

歯を失う大きな原因となっている歯周疾患の予防と早期発見を推進し、高齢期において健康で快適な生活が送れるよう支援することを目的として歯周病検診を実施しています。

対象者は40歳・50歳・60歳・70歳の横浜市民です。

トップページの「成人歯科検診」をご覧ください。



歯と口の健康週間行事 口腔がん検診

毎年6月第1日曜日に区民を対象に、歯科健診、歯磨き指導、個別歯科相談、予約制による口腔がん検診を行っています。

これは本会と鶴見福祉保健センター、鶴見大学歯学部附属病院、鶴見大学短期大学部歯科衛生士科の共催で毎年500名を超える参加者があります。



つつるお口の相談室

(つるみ区歯科医療連携相談室)

鶴見区歯科医師会では、歯科医院へ通院したくても、障がいや病気、高齢のために通院ができない方のための相談窓口“つつるお口の相談室”を開設しています。

相談室では訪問診療の手配やご希望に合わせて近隣の会員の診療所の紹介、お口のことや治療に関する全般的な相談を受け付けております。

また、在宅診療に関して鶴見区医師会、鶴見薬剤師会など多くの多職種の方との連携を図っています。



地域医療連携

サルビアねっと

「サルビアねっと」は、鶴見区を中心とした医療機関・介護施設等で、情報共有するネットワークです。サルビアねっとに登録すると登録機関である病院・クリニック・薬局・介護施設の情報、例えば来院患者さんや訪問先の患者さんの電子カルテ情報、医療機関の受診履歴、過去の薬の処方歴、検査結果などの情報を共有することができます。

トップページの「サルビアねっと」をご覧ください。

済生会横浜市東部病院との連携

歯科連携登録医の会

済生会横浜市東部病院の医療連携センター・地域医療連携室と歯科医師会の連携のより年2回の勉強会が行われます。口腔外科部長が座長となり歯科分野に限らず歯科医科連携で症例にあたる取り組みをしています。

周術期の口腔機能管理

歯科の治療で医科の手術の合併症を予防する目的で、「プラークフリー」「感染源の除去」「動揺歯の処理」等を管理計画に沿って行う取り組みです。

横浜東部地域医科歯科連携の会

鶴見区と神奈川区の医師会と歯科医師会の連携を図り、「糖尿病・歯周病重症化予防プログラム」の取り組みをしています。

糖尿病は、喫煙と並び歯周病の二大危険因子であり、一方歯周病は、三大合併症と言われる網膜症・腎症・神経症障害に次いで多い糖尿病合併症でもあります。両疾病は共に代表的な生活習慣病であり、密接な相互関係にあると考えられています。現在、糖尿病の改善により歯周病の進行が抑制されたり、歯周病をコントロールすることで糖尿病のコントロール状態が改善する可能性が示唆されているため、医科歯科連携による糖尿病・歯周病の早期発見早期治療及び重症化予防を目的とした事業を行っております。